



笑顔で楽勝

# 秋晴れの空のもと 走り・引っぱり・汗流がし

## 平成5年度 竜丘市民運動会

十月十日に市民運動会を開催するようになって三年になります「体育の日」の運動会も定着し、賑やかな秋の一日となりました。

当日、朝の内はやや寒かったものの、時間とともに陽射しが強くなり、絶好の運動会日和となりました。

\* 好天に恵まれた「体育の日」、平成五年度竜丘地区市

\* 民運動会が小学校校庭で開催されました。各分館の選

\* 手、応援団の皆さんは日頃の練習の成果を充分に発揮

\* し、楽しい秋の一日となりました。

楽しい雰囲気

で幕が開きま

した。

続いて、小

学生・保育園

児のかけっこ

が行われまし

た。採点種目

ではありませ

んが、ちびっ

この微笑まし

くも鼻刺しレ

スに観客の歓

声が上がりが

ました。

採点種目で

は「メドレーリレー」が最

初に行われました。トラッ

ク競技の間に、フィール

ドでの満水リレーがあり、こ

こでの展開が勝負に大きく

響くとあって慎重に水を運

ぶ分館やスピードにかける

分館などそれぞれの作戦が

見られました。前半のトラッ

クでの貯金を大きくはきだ

してしまつた分館もあつた

ようですが、最終的には、

トラックの最後の種目、タ

イヤ引き競争で大逆転があ

り、応援団も手に汗を握る

競技でした。

採点種目で次に行われた

「ゲートボール」は、

今年、一昨年のルールで

行われました。昨年は一カ

所の的に全ての分館選手が

ボールを打ち込むという方



若さでイクワヨ！ 右、左



発行所  
飯田市竜丘公民館  
編集人  
竜丘公民館広報委員会  
印刷所  
龍共印刷株式会社  
飯田市上郷黒田 22-5353

人口 6,504人  
男子 3,176人  
女子 3,328人  
世帯数 1,867戸  
(5年10月末現在)

は「メドレーリレー」が最初に行われました。トラック競技の間に、フィールドでの満水リレーがあり、ここでの展開が勝負に大きく響くとあって慎重に水を運ぶ分館やスピードにかける分館などそれぞれの作戦が見られました。前半のトラックでの貯金を大きくはきだしてしまつた分館もあつたようですが、最終的には、トラックの最後の種目、タイヤ引き競争で大逆転があり、応援団も手に汗を握る競技でした。



おいしい！ うれしい！ 一等賞

「ゲートボール」は、今年、一昨年のルールで行われました。昨年は一カ所の的に全ての分館選手がボールを打ち込むという方で競技しており、打った

### グループ紹介

夏の夜空を彩る花火。音と光の一瞬の花火にも挑戦したそうである。現在までに事故も無く「手筒花火」「ナイヤガラ」その「花火」も盛大になってきており、今年五十三番の花火番付仲間達十四名

### 花火に魅せられて

#### 長野原煙火同好会

が来上り規模も大きくなってきたこと、煙火に対する安全確保の必要や技術の向上、又煙火に興味を持つ人も多く、打ち上げの資格取得などの希望者もあり、親睦と祭りの一層の盛り上がりを図るために発足したとの事です。

現在、会員十四名で内三名が煙火打ち上げ従事者の資格を新たに取得しています。親睦と技術の向上を兼ねて、清内路の煙火有志会との交流を昨年に行なうなかで、岡崎市の天王祭保存会との交流も出来、来年八月の岡崎での再



竹筒に火薬つめこみ手作り花火

花火の魅力についてお聞きしたところ「投げ込んだ時の醍醐味は言うに言えないものがある」と原田さん。経験した人しかわからない、筆を置きます。

### 活躍ご苦労様でした

#### 県公民館活動推進功労者表彰

去る九月十日、木曾郡日義村において、第四十一年長野県公民館大会が行われ、竜丘地区では三名の方、表彰を受けました。



小林徳郎さん 大野栄子さん 塩沢義男さん

先日見かけた光景である。若い女性がスクーターを白バイのおまわりさんに止められ申告を受けているらしい。車の運転をしながらスピードをゆるめよく見るとどうも女子高生らしくメットを片手にうつつむいてポロポロと泣いているではないか(あんなカワイイコを泣かせて)まさかおまわりさんがイジメていたわけではないだろうが、相手は感受性豊かな年頃でもある。心の動きのパロメーターの涙がこぼれたのであろう。仮に彼女の親が同じ事を家で行ったとしてもまず涙を流す様な事はないだろう。家を出て外での他人の言葉はなぜかよく響き効くのである。



# 達者がなにより

## 竜丘地区敬老会行なわれる

去る九月十五日の敬老の日に恒例の「竜丘地区敬老会」が、今年も竜丘小学校体育館にて開催されました。竜丘在住の七十五歳以上のお年寄りに公民館より招待状が配られ、該当者五三二名のうち二〇二名の出席を得て、様々な催しを楽しみました。

式典は田中公民館長の挨拶に始まり、伊原自治会長、市議員を代表して下平一郎氏より祝辞がありました。続いて小学生の敬老の日を祝う作文朗読に移り、四年生の林里香さん、五年生の木下征治さん、六年生は宮



式典の後はお楽しみの演芸会

原美貴さんが、各々学年を代表して発表しました。その中で、おじいさん、おばあさんは物知りで、いろいろ教えてくれる事、これからも長生きして下さい等、心あたたまる内容にお年寄りの皆さんも熱心に聞き入

り笑いあいの素晴らしい講演でした。お昼をはきみ午後は祝宴が始まり、コーラス、保育園児の遊技、小学生ブラスバンド、各地区民謡クラブ、詩吟、最後は青年会の大鼓と各々素晴らしい芸能発表があり、年齢を越えた交流が図られました。なごやかな雰囲気の中で最後にお年寄りの代表者の挨拶をもって閉会となりました。

忙しい過ごしている毎日の中、こうしてお年寄りの皆さんと接し、ゆったりとした時間を共有できました。お年寄りの皆様には長年の経験から培った知恵を私達に伝えて頂き、又、これからも益々お元気で長生きして頂きたいと思っております。

## 川にやさしく!! 新しい護岸工事完成

去る十月五日、天竜川時又親水護岸竣工式および竣工祝賀会が行われました。この親水護岸というのは、ここ何年かの間で注目されて

きた「新しい時又港が整備される」ということ。これからの「考え」の活動に期待が高まります。古代食、さてどんな味かな。



“声をかけ合おう” 駄科駅

「駄科駅」みなさんもご存知のところですが、その駄科駅が、本来の駅の機能だけではなく、風紀的に見ても問題の場所となっているようです。地区での様子を聞いてみると、学生達が数人でたば

## おかしいな?

### “駄科駅”

こを吸っていたり、話し込んでいたり、また若いカップルが、電車に乗る訳で

## 「三」のメツカ時中線

### モラルひとつでクリーンロード

朝晩の冷え込みが少しずつ気になり始めた十月三日、県道時又中村線沿線で、ムトス竜丘委員会「やらまい会」が行われた。



今回の活動は、竜丘地区基本構想策定に当たり「きれいな川づくり」のテーマに沿い、以前より空き缶等の不法投棄がひどいと指摘されている茂都計川について、どうすれば投げ捨てがなくなるか検討する中で、実際、自分たちの手で調査することを目的に行われました。

当日の午後は、あいにくの雨天となり、集まった有志八人は、濡れながらの活動となったが、傾斜のきつい谷の間に入り、精力的に作業は行われた。一時間半に及ぶ空き缶等の収集と雑

古代人達の食生活を体験しようとして、「古墳を考える会」(下平隆司会長)の皆さんによって五月の半ばに塚原の市民農園に蒔かれた穀物の種が早事に育ち、実りの秋を迎え、九月二十六日喜びの収穫となった。

収穫された穀物は、こき(えごま)、たかきびの四種類。どれも日頃あまり耳にすることがない名前ばかりですが、いずれも考古学上は古代食の中心的穀物と考えられており、会員の皆さんも時かた種の成育には大変興味を持って手入れをされてきたそうです。

当日、収穫に集まった会員の皆さんは、手に手に本物の石器(石鎌)を持ち分けはすっかり古代人。会員の中には、雰囲気を出そうと、古代衣服の代表的な貫頭衣(ちはや)を身にまと

## 神の恵に感謝

### — 古代農園にて

### 収穫行なわれる

い、足元はスニーカー?という出で立ちで参加する人もいて、賑やかでした。

収穫の方法は、手にした石鎌で、こきび、粟等の穂の部分を取り取るというやり方で、稲刈りの様なわけにはいかず、皆さん慣れた

たようですが、この古代農園もやはり同じで、出来はいいとつたつたそうです。収穫の方法は、手にした石鎌で、こきび、粟等の穂の部分を取り取るというやり方で、稲刈りの様なわけにはいかず、皆さん慣れた



貫頭衣を着て神妙に取り入れ



新しくできた新川の魚道